

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
キャリアスタディ A	演習	1	小林 亮子 ・ 佐藤 有紀
記載不要			
【授業のテーマ及び到達目標】 前期の「キャリアプランニングの基礎」の授業を通じて得た自己理解をより深め、徐々に具体的な職業観の形成に繋げる。履歴書作成を念頭に置いた自己分析や採用試験に向けた模擬面接など、実践的な内容の授業で様々な場面に対応できる実力を養うとともに、働くということや職業に対する理解を深めるための OG・OB や園長先生による講演など、近い将来社会に出たときに役立つ話を聴く機会も設ける。			
【授業の概要】 講義(聴く)・グループワーク(話す)を中心に、ワークシートへの記入を行う(書く)。さらに、一般教養や立ち振る舞い・マナーを確認する。また、学生と社会人との違いを理解し、社会人に必要な心構えを学ぶ。テキストは毎回提出をし、翌り返却する。			
【全体の授業計画・内容】			
1. 自己分析Ⅰ(過去・現在の振り返り) 事前学修課題:シラバスを読んで授業内容を理解しておく。 事後学修課題:前期・キャリアプランニングの基礎で使ったテキストにも目を通し、再度振り返りを行う。			
2. 自己分析Ⅱ(未来をイメージする) 事前学修課題:キャリアプランニングの基礎で作成したライフプランシートでキャリアプランを振り返る。 事後学修課題:仕事を通して実現したいことを明確にし、文章にする。			
3. 自己分析Ⅲ(自己PRの作成) 事前学修課題:自己分析を通して気づいた自分の特徴をまとめておく。 事後学修課題:第三者に伝わる自己PR文を完成させる。			
4. 園・仕事研究(発表)、求人票の見方 事前学修課題:園・仕事について情報を集め、整理する。 事後学修課題:園・仕事研究を深め、就職志望先を絞り込む。			
5. 履歴書の書き方Ⅰ(作成における注意点) 事前学修課題:テキストの見本に目を通し、必要な情報を収集しておく。 事後学修課題:基本情報について、下書き用紙への記入を完成させる。			
6. 履歴書の書き方Ⅱ(自己紹介書の作成) 事前学修課題:履歴書質問事項に目を通し、回答をまとめておく。 事後学修課題:文章の書き方に沿って、履歴書右半分の文章を作成する。			
7. 履歴書の書き方Ⅲ(自己紹介書の完成) 事前学修課題:作成した履歴書の見直しをする。 事後学修課題:添削箇所を中心に推敲し、自己紹介書を完成させる。			
8. ビジネスマナーⅠ(身だしなみ、立ち居振る舞い) 事前学修課題:ビジネスシーンにふさわしい身だしなみ(スーツ、ヘアスタイルなど)を準備しておく。 事後学修課題:普段の大学生活の中にビジネスマナーを取り入れ、習慣づける。			
9. ビジネスマナーⅡ(電話対応、手紙・メール)			

事前学修課題:テキストに目を通し、疑問点を洗い出しておく。 事後学修課題:電話対応の練習をするとともに、お礼状を完成させる。
10. 面接試験対策Ⅰ(入退室、想定問答) 事前学修課題:テキストに目を通し、疑問点を洗い出しておく。 事後学修課題:質問に対する自分の考えをまとめる。
11. 面接試験対策Ⅱ(集団面接①) 事前学修課題:入退室の立ち居振る舞いおよび質疑応答の練習をしておく。 事後学修課題:面接試験本番をイメージした模擬面接トレーニングを繰り返す。
12. 面接試験対策Ⅲ(集団面接②) 事前学修課題:入退室の立ち居振る舞いおよび質疑応答の練習をしておく。 事後学修課題:面接試験本番をイメージした模擬面接トレーニングを繰り返す。
13. 面接試験対策Ⅳ(個人面接①、筆記試験) 事前学修課題:入退室の立ち居振る舞いおよび質疑応答の練習および筆記試験の準備。 事後学修課題:面接試験本番をイメージした模擬面接トレーニングを繰り返す。筆記試験の見直し。
14. 面接試験対策Ⅴ(個人面接②、作文試験) 事前学修課題:入退室の立ち居振る舞いおよび質疑応答の練習および作文試験の準備。 事後学修課題:面接試験本番をイメージした模擬面接トレーニングを繰り返す。
15. 卒業生による講演 事前学修課題: 事後学修課題:
※授業の進行程度により内容が変更になる場合があります
【学習のあり方】 予習のあり方:自らの進路・将来について真剣に考える。 学習のあり方:自らの幸せのために積極的に取り組む姿勢が大切。 復習のあり方:授業を通して自らを振り返り、改めるべきところは改めるなど、積極的に次へ繋げる。
【成績評価】 提出物(40%) 受講態度および模擬試験・面接の成績(60%)
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】 各回提出のレポートに対して、評価を行い、返却する。
【テキスト】 第1回の授業時に販売する。
【参考文献】 適宜紹介する。
【実務経験の有無】